



平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年9月30日

上場取引所 東

上場会社名 ジェイコムホールディングス株式会社
コード番号 2462 URL <http://www.jcm-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡本 泰彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 山崎 淳

TEL 06-4708-1001

四半期報告書提出予定日 平成23年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	4,359	20.7	209	4.4	244	12.4	142	6.3
23年5月期第1四半期	3,611	3.3	200	△13.6	217	△10.1	134	2.6

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 137百万円 (16.2%) 23年5月期第1四半期 118百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	15.57	15.54
23年5月期第1四半期	14.66	14.62

(注) 当第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第1四半期	5,807	4,231	72.9
23年5月期	6,206	4,230	68.2

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 4,231百万円 23年5月期 4,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	2,000.00	—	3,000.00	5,000.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年6月1日をもって、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,785	17.7	450	4.6	511	10.9	274	12.4	29.93
通期	18,500	16.3	1,075	19.2	1,180	23.5	625	27.7	68.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（その他）」に関する事項（1）「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年5月期1Q	9,788,000 株	23年5月期	9,776,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年5月期1Q	632,000 株	23年5月期	632,000 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年5月期1Q	9,156,000 株	23年5月期1Q	9,144,000 株
----------	-------------	----------	-------------

（注）当第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、23年5月期の期末発行済株式数及び期末自己株式数、23年5月期1Qの期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年6月1日をもって、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後のサプライチェーン復旧等による経済活動の正常化により持ち直しの傾向が見られたものの、電力供給の制約や原子力災害の影響、海外景気の状態により先行き不透明となっております。雇用情勢につきましても、完全失業率が高水準で推移しており、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの属する人材サービス業界では、労働者派遣法改正の見通しが立たない中、女性を中心に生活様式に合わせて派遣という働き方を選んでいる等の理由から、企業からも求職者からも労働者派遣事業はニーズのあるものとして認識されてきております。また、当社グループの主要マーケットである携帯電話業界においては、スマートフォン市場の拡大に伴い各通信キャリア間の競争が激化し、新機種やデータ端末等の新商材の発売により接客時間も長くなっており、高い説明能力を持つ販売スタッフへのニーズが高まっております。

このような状況のもと、当社グループでは、携帯電話販売業務全般にわたる知識やノウハウを活かし、売り場の情報収集を強化し、必要とされる人材の育成及び配置、品質維持のための就業後の継続フォローに努めました。

その一方で、新規、既存を問わずスタッフの希望する労働条件と、顧客企業の需要を迅速かつ的確に把握しマッチングを高めることで、雇用の確保に邁進いたしました。

また、事業会社であるジェイコム株式会社において、平成23年6月に携帯電話業界向けサービスに次ぐ、第二・第三の柱を築くべく、「事業開発部」を新設し、保育業界やアパレル業界向けサービスに注力いたしました。

保育サービスを営む持分法適用関連会社であるサクセスホールディングス株式会社につきましては、引き続き、認可・認証保育園の開設、院内・企業内・学内での保育サービスの受託に努めております。また、慢性的な保育士不足に悩む保育業界にジェイコム株式会社から人材を提供するため、保育士育成や保育園の運営等の知識やノウハウを共有し、相互の成長を図っております。

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと次のとおりであります。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメントの名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年6月1日 至 平成23年5月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
総合人材 サービス事業	西日本地区	百万円 1,425	% 39.5	百万円 1,759	% 40.3	百万円 6,321	% 39.8
	東海地区	545	15.1	571	13.1	2,388	15.0
	東日本地区	1,523	42.2	1,908	43.8	6,744	42.4
小計		3,494	96.8	4,238	97.2	15,454	97.2
マルチメディア サービス事業	—	116	3.2	120	2.8	451	2.8
合計		3,611	100.0	4,359	100.0	15,905	100.0

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は43億59百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益は2億9百万円（同4.4%増）、経常利益は2億44百万円（同12.4%増）、当期純利益は1億42百万円（同6.3%増）と、前年同期比で増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産につきましては、売上拡大に伴う売掛金の増加1億12百万円があったものの、余資金の運用を目的とした有価証券や投資有価証券の償還等に伴う減少2億6百万円、前期における未収消費税等の還付による減少91百万円、信託受益権の償還による減少2億99百万円等があったことから、前期末に比べて3億98百万円減少し、58億7百万円となりました。

負債につきましては、消費税の支払等による未払消費税の減少2億20百万円や法人税等の支払等による未払法人税等の減少2億3百万円等があったことにより、前期末に比べて3億99百万円減少し、15億76百万円となりました。

純資産につきましては、前期末に比べて1百万円増加し42億31百万円となり、自己資本比率は4.7ポイント上昇し72.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通りに推移しているため、平成23年6月30日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 5 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 8 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,106,941	1,063,033
受取手形及び売掛金	1,697,451	1,809,525
有価証券	1,297,567	1,200,637
商品	1,238	990
信託受益権	499,889	199,891
その他	274,033	241,978
貸倒引当金	△1,730	△1,840
流動資産合計	4,875,391	4,514,216
固定資産		
有形固定資産	53,144	42,260
無形固定資産		
のれん	6,538	4,903
その他	39,022	37,403
無形固定資産合計	45,560	42,306
投資その他の資産		
投資有価証券	800,979	691,507
差入保証金	104,822	161,896
その他	336,995	365,872
貸倒引当金	△10,592	△10,592
投資その他の資産合計	1,232,205	1,208,683
固定資産合計	1,330,910	1,293,250
資産合計	6,206,301	5,807,466
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,120	72,506
未払金	1,138,805	1,127,467
未払法人税等	296,853	93,289
未払消費税等	390,796	169,826
賞与引当金	59,268	33,670
その他	31,143	79,293
流動負債合計	1,975,988	1,576,054
負債合計	1,975,988	1,576,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 5 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 8 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359,280	1,359,682
資本剰余金	1,528,880	1,529,282
利益剰余金	2,083,638	2,088,996
自己株式	△736,385	△736,385
株主資本合計	4,235,413	4,241,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,100	△10,163
その他の包括利益累計額合計	△5,100	△10,163
純資産合計	4,230,313	4,231,412
負債純資産合計	6,206,301	5,807,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
売上高	3,611,402	4,359,014
売上原価	2,980,847	3,641,506
売上総利益	630,554	717,507
販売費及び一般管理費	429,753	507,770
営業利益	200,801	209,736
営業外収益		
受取利息	5,017	7,009
受取配当金	1,641	1,795
信託受益権収益配当金	861	323
持分法による投資利益	5,681	24,144
その他	3,556	2,471
営業外収益合計	16,758	35,744
営業外費用		
長期前払費用償却	77	157
株式交付費	—	837
その他	5	—
営業外費用合計	82	994
経常利益	217,476	244,486
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,080	—
特別利益合計	6,080	—
特別損失		
減損損失	—	9,097
その他	—	1,030
特別損失合計	—	10,128
税金等調整前四半期純利益	223,556	234,358
法人税等	89,545	91,840
少数株主損益調整前四半期純利益	134,011	142,517
四半期純利益	134,011	142,517

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	134,011	142,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,702	△5,064
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1
その他の包括利益合計	△15,702	△5,062
四半期包括利益	118,309	137,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,309	137,455

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。